



夢を形に

第 4 号
令和 3 年 8 月 2 5 日
宮城県伊具高等学校
進路指導部

夏休み期間を進路達成のためにうまく活かしたか！

3 4 日間の長期休業をみなさんどう過ごしたでしょうか。普段の多忙な学校生活の中ではなかなか作ることができない貴重な長期休みの時間を、自分の進路を決定する時間として有効に使えたか。この夏休み、世の中はオリンピックに沸きながらもやはり新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされており、みなさんの活動も通常どおりとはいかないことが多々あったのではないのでしょうか。今後、ワクチン接種が進んだとしても我々の行動には常に「感染防止」を徹底した上での制限がしばらく続くのでしょうか。そんな中であっても我々は進路達成に向けて積極的に行動していかねばなりません。夏休みを思うように有効活用できなかった人は、まず進路室に足を運び、情報収集をして自分が今何をすべきか意識することから始めましょう。

3 年次生は、就職希望者については 9 月 1 6 日（木）就職試験解禁に向けて応募書類や履歴書作成・提出、面接練習や就職試験の勉強等、1 日 1 日がとても大事な時間になります。書類等を作成する際には決してミスのないよう心がけましょう。また、短大や専門学校の総合型選抜(AO 入試)については 9 月の早い時期に出願開始(エントリー済みの者の本出願)されるものがあります。学校推薦型(大学 1 1 月～、専門学校 1 0 月～)とは時期が違うので各自しっかり日程を確認しましょう。時間を有効に使って円滑に余裕を持って進めるようにしましょう。

2 年次生は、いよいよインターンシップが始まります。事前訪問で実習先から言われてきたことをもう 1 度確認しましょう。このインターンシップが次年度の就職に直結したケースは少なくありません。常に“記録ノートにメモを取る”習慣をつけ、万全の準備を整えて、中身の濃いインターンシップにしましょう。

1 年次生は、3 年生になってから慌てないように今のうちから進路への意識を持ち、空き時間をうまく利用して情報収集をし、先生方や家庭、先輩方と“自分の進路について気軽に相談する”習慣を身につけておきましょう。また、普段の授業をしっかりと受けることがそのまま進路達成への近道であることは当然です。何事も準備があつてこそその実践です。計画的に学校生活を送りましょう。



先輩の話を聴く会(7/21(水))

卒業生から受験の体験談と現況について貴重なお話を戴きました。

先輩方からのアドバイスを今後の進路活動に取り入れましょう。在校生の質問に対する先輩方の返答も、経験から裏付けられた実践的で貴重なアドバイスでした。以下、在校生の感想を紹介します。

「就職の夏休み中の対策がわかった。」

「面接や勉強など早めの行動が必要だとわかった。」

「やはり勉強が一番大切だと思った。」

「コミュニケーションや言葉遣いに気をつけることはインターンシップでも活かせるように今のうちから心がけようと思った。」 「先輩の姿勢がとても良かった。見習いたい。カッコよかった。」

☆「先輩の話を聴く会」の講師の先輩☆

大槻 千裕 先輩	昭和電線ケーブルシステム(株)
高橋 颯 先輩	(株) IHI 相馬事業所
佐藤 百合 先輩	社会福祉法人宮城緑風会
八巻 一斗 先輩	セコム工業(株)
本田 詩織 先輩	アイリスオーヤマ(株)
大橋 翔伍 先輩	新地発電産業(株)
鈴木健多郎 先輩	東北文化学園大学工学部

3 年次のコーナー

応募前職場見学

求人票も公開され、応募前職場見学が各企業で行われています。実際に興味を持った企業を見学する機会は多くありません。夏休み中も多くの生徒が興味を持った企業に訪問して、現場で働いている方々の話をしっかりと聞いて、職場の雰囲気や設備などの環境をしっかりと確認していました。また台風の影響で、職場見学の日程が急遽変更になった生徒や、提出書類等を予定どおり出せなくなってしまった生徒もいました。不安になり、どうすれば良いのかを学校に電話をして確認する生徒もおり、自己判断をせずにいったん先生に確認しようとする姿勢に成長を感じました。

見学後は職場を実際に見て、話を聞いた感想をしっかりとまとめて進路指導部に提出している姿が伺えました。履歴書などの志望動機を記載する際にも参考になるので、応募前職場見学で感じたことなどを忘れないようにしっかりと記録しておきましょう。



就職進学対策講座⑫⑬

9 月 1 日（水）に最後の就職進学対策講座が行われます。5 時間目は 3 年次全員で「面接試験で失敗しないために」というテーマで、面接試験を受けるにあたって注意すべきことを学びます。6 時間目は各クラスで模擬面接を行います。就職試験は 9 月 1 6 日（木）から始まります。面接試験を想定して、心構え・態度・回答の仕方などについて再確認しましょう。

試験当日は緊張します。もしかしたら、面接試験のときに頭が真っ白になってしまう可能性もあります。自信を持って試験に挑むためにも、しっかりと事前の準備を行いましょう。

就職試験にむけて

就職試験が 9 月 1 6 日（木）から始まるにあたり、履歴書などの関係書類の提出や面接に向けての準備が本格的に始まっています。来たる本番に向けて追い込みをかける時期が来ました。

これから企業ごと、学校ごとに試験を受けていきます。自分のスケジュール、体調管理をしっかりとしましょう。試験日に自分のベストを尽くせるように準備を進めていってください。特に面接練習は様々な先生にお願いして指導をたくさんしてもらいましょう。作文対策は昨年までの傾向などを分析し、様々なテーマに挑戦し、どんなテーマでも対応できるようにしておきましょう。筆記試験は、就職試験過去問題集などを活用して、問題演習を繰り返しましょう。

月	日	曜	行事
8	24	火	履歴書締切①
	25	水	基礎力診断テスト 就職模試⑥・公務員模試⑫ 模擬面接②(～8/31)
	30	月	就職校内選考会議②
9	1	水	就職進学対策講座⑫⑬
	2	木	応募書類提出締切・履歴書締切②
	3	金	就職書類発送
	6	月	面接セミナー①(～9/10)
	15	水	進路激励会 進学校内選考会議（高技専・専門学校）
	16	木	就職試験解禁
	29	水	専門学校・高技専 応募書類発送予定

2年次のコーナー

いよいよインターンシップが始まります！

ーインターンシップ事前指導⑦ー

6月30日（水）5・6校時にインターンシップの事前レポート作成と事前訪問ガイダンスを行いました。事前レポートでは、インターンシップでお世話になる事業所に向けて、自己紹介と実習に向けての決意を記入しました。訪問ガイダンスでは、電話でのアポイントメントの取り方について確認し、事前打ち合わせに向けての確認事項について学びました。



レポート作成・電話アポイントメントのどちらも、皆さんにとって慣れない言葉や敬語を使用するので、戸惑った部分もあるかもしれません。しかし、文書作成と電話対応は社会人には必須のスキルなので、今回学んだことを忘れず今後の進路活動に生かしてほしいと思います。

ーインターンシップ事前指導⑧ー

7月14日（水）3・4校時には、（株）さんぼうより土倉伸次先生をお呼びし、「インターンシップの目的と必要マナー」について、社会人に求められるマナーや職場で仕事を進める上での留意点を具体的にお話していただきました。特に「挨拶をしっかりすること」「仕事に対する意欲を高めること」は、インターンシップにおいても役立つ非常に大切な要素です。この2つを意識して実習に取り組みましょう。

ーインターンシップ事前訪問を終えてー

7月26日～30日でインターンシップ先への事前訪問を無事に終わられたかと思います。今回は台風の影響もあり、電話での対応になった人もいるかとは思いますが、実習内容、準備する物、当日の交通手段など、メモを見直して本番に向けてのシミュレーションを行いましょう。また、実習先に複数名で行く場合にはお互いに情報を共有し、スムーズに当日を迎えられる状態にしておいてください。（ネームプレートが必要と言われた場合は、その形式について担当の先生とよく確認しましょう）

9月に入るといよいよインターンシップ本番を迎えます！
有意義な3日間にするためにも、体調を整えて心身共に
万全の状態で臨めるようにしましょう！

今後の予定

9月1日(水)IS事前指導⑨(全体指導・実習別ガイダンス)

9月3日(金) IS事前指導⑩(出発式・最終確認)

9月4日(土)～8日(水) インターンシップ



1年次のコーナー

7月を振り返って

7月中は三者面談があり、保護者の方々や担任の先生とこれまでの学習活動の成果や今後の進路について考えるきっかけになったと思います。7月21日には「先輩の話を聞く会」が行われ、就職や進学した先輩方から、仕事の内容や試験の準備方法などのお話を聞くことができました。これらのアドバイスを生かしながら進路活動を進めていきましょう。



今後の進路活動について考えよう

さて、2、3年生の先輩方は8・9月と進路活動が活発になり頑張っている最中です。2年生はインターンシップへ向けて、7月には企業に受け入れていただく際の電話アポイントメントの方法や文書作成、社会人としてのマナーについて学び、9月に行われるインターンシップに向けて活動しています。3年生はいよいよ就職活動が始まります。8月は応募前職場見学に行き、実際に就職したい企業を訪問しました。9月からは就職試験が本格的になり、進学についても随時応募が始まります。いまはまだ早いと思っても、進路活動は1年後、2年後必ず訪れます。そのために日頃の学校生活において進路室を活用した情報収集や産社などの授業を意識的に取り組むことで進路活動の準備ができると思います。積極的に進路室や先生方を利用しましょう。

9月の「産業社会と人間」の授業では、長期休業中の宿題であった職業人インタビューをそれぞれまとめ、クラス発表会を行います。また、進学について考える機会として上級学校を分野ごとに分けた学習も行うので積極的に自らの進路について考えましょう。



★1年次 8・9月の行事予定★

月	日	曜	行 事
8	25	水	基礎力診断テスト
9	1	水	職業人インタビュー②
	8	水	上級学校について考えよう②
	15	水	上級学校について考えよう③
	22	水	企業見学・職業人インタビュー②